令和元年度

柏市病院事業会計決算書

目 次

決 算 書 類 決 算 報 告 書 1 (1) 収益的収入及び支出 ………………… 1 (2) 資本的収入及び支出 ……………… 3 益 計 算 書 5 損 余 金 計 算 6 剰 余金処分計算書 7 剰 貸 借 対 照 表 8 注 記 附 属 書 類 事 業 報 告 況 ………………12 概 1 16 事 2 エ 17 業 3 務 21 4 会 22 キャッシュフロー計算書 23 収益費用明 細 25 定資産 明 26 企 業 債 明 細

決 算 書 類

令 和 元 年 度 柏 市

(1) 収益的収入及び支出

収 入

			予	算
区	分	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法第24条第3項の規定による 支出額に係る財源充当額
		円	円	P
第1款 病	院事業収益	350, 936, 000		
第1項	医業外収益	350, 936, 000		
第2項	特別利益	0		

注1:うち,仮受消費税及び地方消費税

9,653,463 円

支 出

			予		算		
区	分	当初予算額	補正 予算額	予備費 支出額	流用 増減額	地営法条のに支 大企第24項定る額	小計
		円	円	円	円	円	円
第1款 病	病院事業費用	350, 936, 000					350, 936, 000
第1項	医業費用	305, 888, 000			△ 357, 498		305, 530, 502
第2項	医業外費用	40, 477, 000			357, 498		40, 834, 498
第3項	特別損失	0					0
第4項	予備費	4, 571, 000					4,571,000

注2:うち,仮払消費税及び地方消費税132,587 円注3:うち,消費税及び地方消費税納付税額9,357,700 円

病院事業決算報告書

【税込み】

	額			
合	計	決算額	予算額に比べ決算額の増減	備考
	円	円	円	
	350, 936, 000	337, 354, 267	△ 13, 581, 733	
	350, 936, 000	337, 354, 267	\triangle 13, 581, 733	注 1
	0	0	0	

【税込み】

	額					
地営第26 条第26 条のに繰越 を を を を を を を を を を を を を を を を を を を	合	計	決 算 額	地方公営企業法第26条第2項の 規定による繰越額	不用額	備考
円		円	円	円 円	円	
		350, 936, 000	337, 191, 200		13, 744, 800	
		305, 530, 502	296, 356, 702		9, 173, 800	注 2
		40, 834, 498	40, 834, 498		0	注3
		0	0		0	
		4, 571, 000	0		4, 571, 000	

(2) 資本的収入及び支出

収 入

		予		算	
区分	当初予算額	補正予算額	小	∌ I.	地方公営企業法第 26条の規定による 繰越額に係る財源 充当額
	円	円		円	円
第1款 資本的収入	107, 775, 000			107, 775, 000	
第1項 出資金	107, 775, 000			107, 775, 000	

支 出

		予			算	
区分	当初予算額	補 正予算額		流用描減額	小計	地方公営企業法第 26条の規定による 繰越額
	円	円	円	円	円	円
第1款 資本的支出	200, 000, 000				200, 000, 000	
第1項 建設改良費	34, 362, 000				34, 362, 000	
第2項 企業債償還金	161, 664, 000				161, 664, 000	
第3項 予備費	3, 974, 000				3, 974, 000	

※資本的収入額が、資本的支出額に対し不足する額63,443,765円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額163,067円、過年度分損益勘定留保資金9,391,700円及び減債積立金53,888,998円で補てんした。

注4:うち,仮払消費税及び地方消費税

163,067 円

【税込み】

	頂			
継続費逓次繰越 額に係る財源充 当額	슴 計	決算額	予算額に比べ 決算額の増減	備考
円	円	円	円	
	107, 775, 000	107, 775, 000	o	
	107, 775, 000	107, 775, 000	0	

【税込み】

· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	預		翌.	年 度 繰	越額		
継 続 費 逓次繰越額	슴 칽	决 算 額	地方公営 企業法の第 26条のよる 定に組額	継 続 費 逓次繰越額	合 計	不用額	備考
円	円	円	円	円	円	円	
	200, 000, 000	171, 218, 765				28, 781, 235	
	34, 362, 000	9, 554, 767				24, 807, 233	注4
	161, 664, 000	161, 663, 998				2	
	3, 974, 000	0				3, 974, 000	

令和元年度 柏市病院事業損益計算書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

【税抜き】

(単位:円)

			(122 • 137
1. 医 業 費 用			
(1)給	9, 503, 483		
(2)経 費	205, 407, 434		
(3)減 価 償 却 費	81, 247, 448		
(4)資 産 減 耗 費	65, 750	296, 224, 115	
医 業 損 失			296, 224, 115
2. 医 業 外 収 益			
(1)受取利息及び配当金	317, 135		
(2)負担金交付金			
	317, 470, 951		
(3) 他 会 計 補 助 金	2, 564, 576		
(4)長期前受金戻入※注1	7, 269, 436		
(5) その他医業外収益	78, 815	327, 700, 913	
3. 医業外費用			
(1) 支 払 利 息 及 び 企業債取扱諸費	31, 476, 798		
(2)雑 損 失	0	31, 476, 798	296, 224, 115
経 常 利 益			0
4. 特 別 利 益			
(1)過年度損益修正益	0	0	
5. 特別損失			
(1)過年度損益修正損	0	0	0
当年度純利益			0
前年度繰越利益剰余金			0
その他未処分利益剰余金 変 動 額			53, 888, 998
当年度未処分利益剰余金			53, 888, 998

[※]注1 当年度減価償却費及び除却に対する長期前受金の戻入益を計上。

[※]注2 減債積立金取り崩し額53,888,998円を会計基準に従い、その他未処分利益剰余金変動額として計上。

令和元年度柏市病院事業剰余金計算書(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

(単位:円)

		資 本 金				剰 余 会	È			
		算 本 金	資本剰余金 利益剰余金				金	資本合計		
		資本金	受贈財産 評価額	補助金	寄附金	資本剰余金 合 計	減債積立金	未処分利益 剰余金	利益剰余金 合計	貝/中口口
前	年度末残高	3, 869, 100, 821	0	127, 481, 932	0	127, 481, 932	198, 565, 533	56, 953, 988	255, 519, 521	4, 252, 102, 274
前	年度処分額	51, 812, 193	0	0	0	0	5, 141, 795	△56, 953, 988	△51, 812, 193	0
	議会の議決による処分額	51, 812, 193	0	0	0	0	5, 141, 795	△56, 953, 988	△51, 812, 193	0
	減債積立金への積立	0	0	0	0	0	5, 141, 795	△5, 141, 795	0	0
	資本金への組入	51, 812, 193	0	0	0	0	0	△51, 812, 193	△51, 812, 193	0
処	分後残高	3, 920, 913, 014	0	127, 481, 932	0	127, 481, 932	203, 707, 328	0	203, 707, 328	4, 252, 102, 274
当	年度変動額	107, 775, 000	0	0	0	0	△53, 888, 998	53, 888, 998	0	107, 775, 000
	議会の議決による処分額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	減債積立金への積立	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	出資金の受入れ	107, 775, 000	0	0	0	0	0	0	0	107, 775, 000
	補填使用による変動額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	減債積立金使用による変動額	0	0	0	0	0	△53, 888, 998	53, 888, 998	0	0
	当年度純利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当		4, 028, 688, 014	0	127, 481, 932	0	127, 481, 932	149, 818, 330	53, 888, 998	203, 707, 328	4, 359, 877, 274

令 和 元 年 度柏市病院事業剰余金処分計算書

(単位:円)

 処分後残高	4, 028, 688, 014	127, 481, 932	(繰越利益剰余金) 53,888,998
建設改良積立金への積み立て			
資本金への組入			
減債積立金への積み立て			
議会の議決による処分額			
当年度末残高	4, 028, 688, 014	127, 481, 932	53, 888, 998
	資本金	資本剰余金	未処分利益剰余金

令和元年度 柏市病院事業貸借対照表

(令和2年3月31日)

【税抜き】

(単位:円)

資産の部

1. 固 定 資 産

(1) 有形固定資産

イ 士 2,055,422,701 口建 2, 261, 442, 146 物 減価償却累計額 1, 521, 485, 344 739, 956, 802 ハ構 築 63, 377, 275 物 減価償却累計額 59, 868, 948 3, 508, 327 666, 201, 784 二 器 械 備 品 減価償却累計額 63, 729, 857 602, 471, 927 ホ 車 両 868, 547 減価償却累計額 586, 269 282, 278 へ その他有形固定資産 172, 081, 998

163, 420, 695

下 建 設 仮 勘 定 有 形 固 定 資 産 合 計

固定資産合計

減価償却累計額

2, 959, 580, 110

2, 959, 580, 110

2. 流 動 資 産

(1) 現金預金

2, 001, 984, 781

(2) 未収金

329, 684, 219

流動資産合計資産合計

2, 331, 669, 000 5, 291, 249, 110

負債の部

8,661,303

88,018,842

3. 固 定 負 債

(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債 ※注1

計

649, 533, 142

(2) 引 当 金

当

引

イ 退職給付引当金 ※注2

14, 805, 743

固定負債合計

14, 805, 743 664, 338, 885 4. 流動負債

(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債 ※注1 168,155,806

(2) 未 払 金 2,790,565

(3) 引 当 金

イ賞 与 引 当 金 1,019,263

口 退職給付引当金 ※注2 4,858,930

引 当 金 合 計 5,878,193

(4) その他流動負債 200,000

流 動 負 債 合 計 177,024,564

5. 繰延収益

(1)長期前受金 338,068,445

(2) 長期前受金収益化累計額 248,060,058

繰延収益合計 90,008,387 負債合計 931,371,836

※ 注1 (企業債の償還に係る他会計の負担)

貸借対照表に計上されている企業債のうち,一般会計が負担すると見込まれる額は,545,117,000円である。

※ 注2 令和元年度末必要額として精算された額に対し不足する額880,506円を引き当てた。

資本の部

6. 資 本 金

(1) 資本金

イ 固 有 資 本 金 665,319,232

口 出 資 金 2,722,977,442

ハ組 入 資 本 金 640,391,340

資 本 金 合 計 4,028,688,014

資 本 金 合 計 4,028,688,014

7. 剰 余 金

(1) 資本剰余金

イ 補 助 金 127,481,932

資本剰余金合計 127,481,932

(2) 利益剰余金

イ 減 債 積 立 金 149,818,330

口 当年度未処分利益剰余金 ※注3 53,888,998

利 益 剰 余 金 合 計 203,707,328

 剰 余 金 合 計
 331, 189, 260

 資 本 合 計
 4, 359, 877, 274

負 債 資 本 合 計 5, 291, 249, 110

※ 注3 当年度未処分利益剰余金の内訳

その他未処分利益剰余金変動額:53,888,998円

注 記

地方公営企業法施行規則(以下「則」という。)第35条の規定により、次の事項を注記する。

1 重要な会計方針

- (1) 資産の評価基準及び評価方法
 - ・資産の評価基準は、則第8条の規定により、原則として取得原価を帳簿価額とする。
 - ・取得原価は、購入及び製作に直接要した価格及び付帯費用とする。
 - ・譲与、贈与その他無償で取得した資産は、公正な評価額を取得原価とする。

(2) 固定資産の減価償却の方法

ア 有形固定資産(リース資産を除く。)

・減価償却の方法は定額法とし、償却限度額は100分の95としている。

また, 鉄骨鉄筋コンクリート造, 鉄筋コンクリート造, れんが造, 石造及び土造の建物については, 帳簿価額の100分の95に達した事業年度以降, 使用不能と認められる事業年度内において, 1円まで減価償却を行うことができるものとしている。

・記帳方式は、間接法としている。

イ リース資産

- ・所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産は、自己所有の固定資産に適 用する減価償却方法と同一の方法を採用している。
- ・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産は, リース期間を耐用年数 とし, 残存価額を零とする定額法を採用している。

(3) 引当金の計上方法

ア 退職給付引当金

職員の退職手当の支給及び退職手当負担金の支出に備えるため、当年度末における退職手当要支給額に相当する金額を簡便法により計上している。

イ 貸倒引当金

利用料金制を採用しているため、未収金の不納欠損は発生しないため、貸倒引当金は計上していない。

ウ 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、 当年度の負担に属する額(4/12 ヶ月)を年度末の決算時に計上している。

(4) 収益及び費用の計上基準

収益及び費用は、その発生の事実に基づき計上している。ただし、次に掲げる収益及び 費用については、記載のとおり計上している。

ア 受取利息

期間損益に著しい影響を与えないものとして、未収収益とせず現金の収納がなされた 時点において収益としている。

イ 公共料金等継続契約に基づく経常的な費用 使用期間に拘らず、請求の時点をもって費用としている。

ウ 未経過保険料,未経過賃借料等 前払費用とせず,支払の時点をもって費用としている。

(5) 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっている。

2 セグメント情報

報告セグメントは、病院事業として1つである。

3 リース契約により使用する固定資産に関する注記

リース料総額が300万円超の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

リース料総額が300万円以下の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

4 その他の注記

(1) 引当金の取崩し

ア 退職給付引当金

当事業年度において,退職予定者はいないため,退職手当負担金の支給に伴う退職給付引当金の取り崩しはない。

イ 賞与引当金

・当事業年度において、職員の期末手当及び勤勉手当並びにそれに伴う法定福利費を支給するため、賞与引当金1,148,713円を取り崩した。

令和元年度柏市病院事業報告書

1 概況

(1) 総括事項

令和元年度は、柏市健康福祉審議会から示された病院の建替 え条件のひとつである「病床利用率の向上」について、平成 30年度までに目標を達成することができなかったことから、 令和元年度においても、引き続き、条件達成に向けた取組みを 実施しました。

地域包括ケア病棟の利用率向上のために、在宅医療に関する症例検討会の開催や、診療所等への訪問を強化するなどの取組みを行った結果、診療所等からの紹介患者数は増加しましたが急性期病棟の患者が減少し、全体での病床利用率は、目標値の80%に対して実績値は75.8%となりました。

安定した経営基盤を確立するために、引き続き、指定管理者 と連携し、経営改善に向けて取り組んでまいります。

なお、小児科に関する取組みについては、常勤医師が新たに 1名派遣され、小児入院患者数を増やし、小児夜間待機日も、 これまでの火曜日に加えて、水曜日、第2・4木曜日も拡大し ました。

施設や設備の整備については、市が電気手術器を購入したほか、指定管理者が一般X線装置の購入や内視鏡室を増設するなど、医療環境の充実を図りました。

なお、令和元年度の病院事業会計につきましては、収益総額327,700,913円(消費税及び地方消費税抜額)に対し、費用総額も327,700,913円(消費税及び地方消費税抜額)で、同額となっています。

ア業務状況

令和元年度における入院延べ患者総数は,55,501人(1日当り151.6人)で,前年度と比べて年間1,625人(2.8%)減少しました。また,外来延べ患者総数は,148,385人(1日当り511.7人)で,前年度と比べて年間2,893人(1.9%)減少しました。

入院患者の内訳では、内科が37,528人(67.6%),整形外科が13,855人(25.0%),外科が3,499人(6.3%)の順で多く、前年度からの患者の伸び率は、小児科が4,600%、眼科が29.7%増加した一方で、外科が16.6%、整形外科が10.2%減少しています。

また,外来患者の内訳では,内科が83,984人(56.6%),整形外科が21,380人(14.4%),小児科が12,190人(8.2%) 眼科が10,176人(6.9%)の順で多く,前年度からの患者の伸び率は,眼科が14.3%増加した一方で,外科が13.6%減少しました。

イ 経理状況(以下())内数字は対前年度比(%))

令和元年度の収益的収入及び支出は、収入総額が327,700,913円(以下,各数字は消費税及び地方消費税抜額)で,内訳は、医業外収益が327,700,913円で前年度と比較すると34,717,825円減少(9.6%),特別利益が0円で747,338円減少(皆減)となりました。

医業外収益の減収の主な要因は,負担金交付金が317,470,951円で36,711,722円(10.4%)減少となったことによります。

その他の内訳は、受取利息及び配当金が317,135円、他会計補助金が2,564,576円、長期前受金戻入が7,269,436円、その他医業外収益が78,815円となっています。

また,支出総額は327,700,913円で,内訳は,医業費用が296,224,115円で,前年度と比較すると24,087,987円(7.5%)減少,医業外費用が31,476,798円で6,235,381円(16.5%)減少しています。

医業費用の減少の主な要因は、減価償却費が81,247,448円で19,566,929円(19.4%)減少となったことによります。その他の内訳は、給与費(公営企業担当職員分)が9,503,483円,経費が205,407,434円、資産減耗費が65,750円となっています。

医業外費用の減少の要因は,支払利息及び企業債取扱諸費が31,476,798円で6,235,381円(16.5%)減少となったことによります。

資本的収入及び支出(以下,各数字は消費税及び地方消費税込額)は、収入総額が107,775,000円で、内訳は出資金が107,775,000円です。支出総額は171,218,765円で、内訳は、建設改良費が9,554,767円、企業債償還金が161,663,998円です。主な建設改良費の執行は、医療器械購入費の執行で2,160,000円でした。

支出額に対し収入額が不足した63,443,765円は,消費税及び地方消費税資本的収支調整額163,067円,過年度分損益勘定留保資金9,391,700円及び減債積立金53,888,998円で補てんしました。

(2) 議会議決事項

議案番号	件名	提出年月日	議決年月日
第22号	平成30年度柏市病院 事業会計利益の処分及 び決算の認定について	令和元年9月9日	令和元年12月18日
第38号	令和2年度柏市病院事 業会計予算について	令和2年2月21日	令和2年3月17日

(3) 行政官庁認可事項

申請年月日	申 請 先	件名	認可年月日
平成31年3月29日	千葉県知事	病院開設許可事項中一部変更使用申請 這外来管理治療棟2階診療室3(隔離)・小 児科感染症中待合室を診察室へ変更〕	平成31年4月10日
平成31年4月4日	千葉県知事	病院開設許可事項中一部変更申請 〔外来管理治療棟1階ボランティア室,相 談室を内視鏡室へ変更〕	平成31年4月15日
令和元年5月30日	千葉県知事	病院開設許可事項中一部変更使用申請 請 〔外来管理治療棟1階ボランティア室,相 談室を内視鏡室へ変更〕	令和元年6月10日

(4) 職員に関する事項

令和元年度末における職員数は次のとおりです。

区分		令和2年3月31日	平成31年3月31日	増減	
		職員数	職員数		
事 務 職 員 一般行政職 (一)		2人	2人	0	
合	計	2人	2人	0	

2 工事

- (1)建設・改良工事の概況 なし
- (2) 保存工事の概況 なし

3 業務

(1)業務量

ア 入院患者利用状況

—————————————————————————————————————	令	和 元 年	度	平	成 30 年	度		比較増源	Į.
作 加	年間延数(人)	1日平均(人)	利用割合(%)	年間延数(人)	1 目平均(人)	利用割合(%)	年間延数(人)	1 目平均(人)	伸 率(%)
内 科 【小 計】	37, 528	102. 5	67. 6	37, 054	101. 5	64. 9	474	1.0	1. 3
内科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
内分泌・代謝内科	5, 055	13. 8	9. 1	3, 401	9. 3	6. 0	1, 654	4. 5	48. 6
神経内科	6, 486	17. 7	11. 7	5, 916	16. 2	10. 4	570	1.5	9. 6
呼吸器内科	8, 752	23. 9	15. 8	9, 491	26. 0	16. 6	△ 739	△ 2.1	△ 7.8
消化器内科	12, 599	34. 4	22. 7	12, 587	34. 5	22.0	12	△ 0.1	0. 1
循環器内科	4, 636	12. 7	8. 3	5, 659	15. 5	9.9	△ 1,023	△ 2.8	△ 18.1
腎臓内科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
外 科	3, 499	9. 6	6. 3	4, 194	11. 5	7.3	△ 695	△ 1.9	△ 16.6
整形外科	13, 855	37. 9	25. 0	15, 436	42. 3	27.0	△ 1,581	△ 4.4	△ 10.2
眼科	572	1.5	1.0	441	1. 2	0.8	131	0.3	29. 7
泌尿器科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
小児科	47	0.1	0. 1	1	0.0	0.0	46	0.1	4600.0
合 計	55, 501	151. 6	100. 0	57, 126	156. 5	100. 0	△ 1,625	△ 4.9	Δ 2.8
診療日数		366日			365日			1日	

イ 外来患者利用状況

1 / 不忍有利用状况		令	和 元 年	度		平成30年度					片	文 較 増 🥻	咸		
科 別			(人)	1日平均	利用割合			(人)	1日平均		年	間 延 数	(人)	1日平均	伸 率
	新 患	再 来	合 計	(人)	(%)	新患	再 来	合 計	(人)	(%)	新患	再 来	合 計	(人)	(%)
内 科 【小計】	7, 127	76, 857	83, 984	289. 6	56. 6	7, 370	79, 040	86, 410	295. 9	57. 2	△ 243	△ 2, 183	△ 2,426	△ 6.3	△ 2.8
内科 (人間ドック,健(検)診含む	2, 107	5, 060	7, 167	24. 7	4.8	2, 277	5, 099	7, 376	25. 3	4. 9	△ 170	△ 39	△ 209	△ 0.6	△ 2.8
内分泌・代謝内科	796	20, 633	21, 429	73. 9	14. 4	738	21, 443	22, 181	76.0	14. 7	58	△ 810	△ 752	△ 2.1	△ 3.4
神経内科	157	6, 504	6, 661	23. 0	4. 5	154	6, 805	6, 959	23.8	4. 6	3	△ 301	△ 298	△ 0.8	△ 4.3
呼吸器内科	1, 345	10, 949	12, 294	42. 4	8.3	1, 267	11, 011	12, 278	42.0	8. 1	78	△ 62	16	0.4	0. 1
消化器内科	1, 794	17, 732	19, 526	67. 3	13. 2	1, 983	18, 148	20, 131	68. 9	13. 3	△ 189	△ 416	△ 605	△ 1.6	△ 3.0
循環器内科	918	14, 651	15, 569	53. 7	10. 5	950	15, 141	16, 091	55. 1	10. 7	△ 32	△ 490	△ 522	△ 1.4	△ 3.2
腎臓内科	10	1, 328	1, 338	4. 6	0.9	1	1, 393	1, 394	4.8	0.9	9	△ 65	△ 56	△ 0.2	△ 4.0
小児科	4, 755	7, 435	12, 190	42. 0	8.2	5, 036	6, 509	11, 545	39. 6	7. 6	△ 281	926	645	2.4	5. 6
外 科 (婦人科を含む)	1,609	7, 495	9, 104	31. 4	6. 2	2, 101	8, 442	10, 543	36. 1	6. 9	△ 492	△ 947	△ 1,439	△ 4.7	△ 13.6
放射線科	2, 945	409	3, 354	11. 6	2. 2	2, 821	301	3, 122	10.7	2. 1	124	108	232	0.9	7. 4
整形外科	1, 253	20, 127	21, 380	73. 7	14. 4	1, 437	20, 820	22, 257	76. 2	14. 7	△ 184	△ 693	△ 877	△ 2.5	△ 3.9
リハビリテーション 科 (H23年8月より各診療科に含	0	0	0	0.0	0.0	0	0	0	0.0	0.0	0	0	0	0.0	0.0
眼 科	492	9, 684	10, 176	35. 1	6. 9	505	8, 400	8, 905	30.5	5. 9	△ 13	1, 284	1, 271	4. 6	14. 3
泌尿器科	286	7, 911	8, 197	28. 3	5. 5	297	8, 199	8, 496	29. 1	5. 6	Δ 11	△ 288	△ 299	△ 0.8	△ 3.5
麻酔科	0	0	0	0.0	0.0	0	0	0	0.0	0.0	0	0	0	0.0	0.0
合 計	18, 467	129, 918	148, 385	511. 7	100. 0	19, 567	131, 711	151, 278	518. 1	100. 0	Δ 1, 100	Δ 1, 793	Δ 2, 893	Δ 6.4	Δ 1.9
診療日数			290日					292日	·			·	△2日		

(2) 事業収入に関する事項

上段;税抜き 下段;税込み

科目	令 和 元	年 度	平 成 30	年 度	比較増減		
4 1 □	決算額(円)	構成比(%)	決算額(円)	構成比(%)	増減額(円)	伸 率(%)	
医業外収益	327, 700, 913	100. 0	362, 418, 738	99. 8	△ 34, 717, 825	△ 9.6	
区未外收益	(337, 354, 267)	(100. 0)	(372, 748, 615)	(99. 8)	(\(\Delta \) 35, 394, 348)	(△ 9.5)	
受取利息及び配当金	317, 135	0.1	618, 936	0. 2	△ 301,801	△ 48.8	
文取が心及び配当並	(317, 135)	(0.1)	(618, 936)	(0.2)	(△ 301, 801)	(△ 48.8)	
負担金交付金	317, 470, 951	96. 9	354, 182, 673	97. 5	△ 36, 711, 722	△ 10.4	
	(327, 119, 643)	(96.9)	(364, 506, 405)	(97.6)	$(\triangle 37, 386, 762)$	(△ 10.3)	
他会計補助金	2, 564, 576	0.8	0	0.0	2, 564, 576	皆増	
他云司補助並	(2, 564, 576)	(0.8)	(0)	(0.0)	(2, 564, 576)	(皆増)	
長期前受金戻入	7, 269, 436	2. 2	7, 519, 774	2. 1	△ 250, 338	△ 3.3	
	(7, 269, 436)	(2.2)	(7,519,774)	(2.0)	$(\triangle 250, 338)$	(△ 3.3)	
その他医業外収益	78, 815	0.0	97, 355	0.0	△ 18,540	△ 19.0	
ての他医業外収益	(83, 477)	(0.0)	(103, 500)	(0.0)	$(\triangle 20,023)$	(△ 19.3)	
特別利益	0	0. 0	747, 338	0. 2	△ 747, 338	皆減	
付加加	(0)	(0.0)	(747, 338)	(0. 2)	(A 747, 338)	(皆減)	
過年度損益修正益	0	0.0	747, 338	0. 2	△ 747,338	皆減	
四十/支狽盆修止盆	(0)	(0.0)	(747, 338)	(0.2)	$(\triangle 747, 338)$	(皆減)	
∆ =1	327, 700, 913	100. 0	363, 166, 076	100. 0	△ 35, 465, 163	Δ 9.8	
合 計	(337, 354, 267)	(100. 0)	(373, 495, 953)	(100. 0)	(A 36, 141, 686)	(A 9.7)	

^{※ ()} 内の数字は、消費税及び地方消費税込額を示す。

上段;税抜き 下段;税込み

(3) 事業費に関する事項

(3) 争来貸に関りる争切						下段;悦込み
科 目 -	令 和 元	年 度	平 成 30	年 度	比 較 増	減
种目	決算額(円)	構成比(%)	決算額(円)	構成比(%)	増減額(円)	伸 率(%)
医業費用	296, 224, 115	90. 4	320, 312, 102	89. 5	△ 24, 087, 987	Δ 7.5
医未真用	(296, 356, 702)	(87. 9)	(320, 461, 168)	(87. 3)	(Δ 24, 104, 466)	(A 7.5)
給与費	9, 503, 483	2.9	12, 247, 502	3.4	\triangle 2, 744, 019	△ 22.4
和子貝	(9, 508, 530)	(2.8)	(12, 250, 257)	(3.3)	$(\triangle 2, 741, 727)$	(△ 22.4)
経費	205, 407, 434	62.7	206, 497, 290	57.7	△ 1,089,856	△ 0.5
性 貝	(205, 534, 974)	(61.0)	(206, 643, 601)	(56.3)	$(\triangle 1, 108, 627)$	$(\triangle 0.5)$
減価償却費	81, 247, 448	24.8	100, 814, 377	28. 2	△ 19, 566, 929	△ 19.4
/	(81, 247, 448)	(24.1)	(100, 814, 377)	(27.5)	$(\triangle 19, 566, 929)$	(△ 19.4)
資産減耗費	65, 750	0.0	752, 933	0.2	△ 687, 183	△ 91.3
貝庄伙忙貝	(65, 750)	(0.0)	(752,933)	(0.2)	(△ 687, 183)	$(\triangle 91.3)$
医業外費用	31, 476, 798	9. 6	37, 712, 179	10. 5	△ 6, 235, 381	△ 16.5
区未介頁用	(40, 834, 498)	(12. 1)	(46, 680, 179)	(12. 7)	(\triangle 5, 845, 681)	(△ 12.5)
支払利息及び企業債取扱諸費	31, 476, 798	9.6	37, 712, 179	10.5	△ 6, 235, 381	△ 16.5
文仏や心人の正来真収扱相負	(31, 476, 798)	(9.3)	(37, 712, 179)	(10.3)	$(\triangle 6, 235, 381)$	$(\triangle 16.5)$
消費税及び地方消費税	0	0.0	0	0.0	0	0.0
有負性及び地力有負性	(9, 357, 700)	(2.8)	(8,968,000)	(2.4)	(389, 700)	(4.3)
雑損失	0	0.0	0	0.0	0	0.0
##1貝入	(0)	(0.0)	(0)	(0.0)	(0)	(0.0)
特別損失	0	0. 0	0	0. 0	0	0. 0
付 別投入	(0)	(0.0)	(0)	(0.0)	(0)	(0. 0)
過年度損益修正損	0	0.0	0	0.0	0	0.0
過十尺項無修工項	(0)	(0.0)	(0)	(0.0)	(0)	(0.0)
슴 計	327, 700, 913	100. 0	358, 024, 281	100. 0	△ 30, 323, 368	Δ 8.5
	(337, 191, 200)	(100. 0)	(367, 141, 347)	(100. 0)	(A 29, 950, 147)	(A 8.2)

^{※ ()} 内の数字は、消費税及び地方消費税込額を示す。

4 会 計

- (1) 重要契約の要旨
- ア 工事請負契約 (建設・改良工事) 契約金額500万円以上 なし
- イ 工事請負契約(保存工事) 契約金額50万円以上 なし
- ウ 委託契約 契約金額50万円以上 なし
- エ 器械及び備品購入契約 1契約100万円以上

契約年月日	金額(円)	契 約 件 名	契約の相手
令和元年6月4日	1, 188, 000	ダイオニクスパワーⅡコントロールユニット一式	株式会社栗原医療器械 店

(2) 企業債及び一時借入金の概況

ア 企業債

単位:円

. 1	_		4										T 177 · 1 1
		項	F	1		企 業 債	Ė	起	債	前	借	備	考
前	年	度	末	残	高	979, 352, 9	46						
当	年	度	借	入	額		0						
当	年	度	償	還	高	161, 663, 9	98						
当	年	度	末	残	高	817, 688, 9	48						
当	年	度	支 払	、利	息	31, 476, 7	98						

イ 一時借入金

なし

- (3) その他会計経理に関する重要事項
- ア 決算報告書は税込処理方式によっている。
- イ 財務諸表は税抜処理方式によっている。
- ウ 特定収入の使途の特定

消費税法取扱通達による負担金等不課税収入の使途について 単位:円

区 分	収入金額	説	明	特定収入	消費税額
病院事業収益	23, 548, 576			56, 421	5, 129
医業外収益	23, 548, 576			56, 421	5, 129
負担金交付金	20, 984, 000			0	0
一般会計負担金	20, 984, 000			0	0
※企業債利息負担分	20, 984, 000	企業債利息(以外)に全額 た。	(課税仕入 i充当し	0	0
他会計補助金 一般会計補助金	2, 564, 576 2, 564, 576			56, 421 56, 421	5, 129 5, 129
※その他費用分	2, 564, 576	当該課税期間 課税支出割役 し円を表 ま が は で 2,508,1 外 に 2,508,1 当 し た 。	ゴで按分 入に56,421 課税仕入以	56, 421	5, 129
合 計	23, 548, 576			56, 421	5, 129

令和元年度柏市病院事業会計キャッシュ・フロー計算書(間接法)

1	業務活動によるキャッシュ・フロー	
•	当年度純利益	0 円
	減価償却費	81,247,448 円
	有形固定資産除却費等	65,750 円
	繰延資産(繰延勘定)の償却費	0 円
	減損損失	0円
	退職給付引当金の増減額	880,506 円
	貸倒引当金の増減額	0 円
	修繕及び特別修繕引当金の増減額	0円
	慢情及の特別を指列当並の指減機 賞与引当金の増減額	△ 191,333 円
	長期前受金戻入額	△ 7,269,436 円
	受取利息及び配当金	△ 317,135 円
	支払利息	31,476,798 円
	文私刊总 有形固定資産売却損益	31,470,796 口
	有が固定員産売却損益 未収金の増減額	
	未払金の増減額	34,822,186 円
		511,401 円
	たな卸し資産の増減額	0円
	その他の流動負債の増加・減少 - 小 計	0円
	少 司 受取利息収入	141,226,185 円
	支払利息	317,135 円
		△ 31,476,798 円
	過年度損益修正益の増減	0円
0	業務活動によるキャッシュ・フロー 投資活動によるキャッシュ・フロー	110,066,522 円
2	有形固定資産の取得による支出	A 0.407 F21 III
		△ 9,407,531 円
	有形固定資産の売却による収入	0円
	無形固定資産の取得による支出	0円
	無形固定資産の売却による収入	0円
	有価証券の取得による支出	0円
	有価証券の売却による収入	0円
	国庫補助金等による収入	0円
	国庫補助金等の返還金による支出	0円
	一般会計又は特別会計からの繰入金による収入	0円
_	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 9,407,531 円
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	一時借入による収入	0円
	一時借入金の返済による支出	0円
	リース債務返済による支出	0 円
	建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	0 円
	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による	, , ,
	建設改良費等の財源に充てるための一時借入金による収入	
	建設改良費等の財源に充てるための一時借入金による支出	
	他会計からの出資による収入	107,775,000 円
	財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 53,888,998 円
咨:	金増加額	46,769,993 円
	金期首残高	1,955,214,788 円
	业为自没同 金期末残高	2,001,984,781 円
只	ᄪᅍᆡᄭᄷᄓ	2,001,004,701]

収益費用明細書

【税抜き】

(1) 収益 (単位:円)

款	項	目	節	金額	備 考
病院事業収 益				327, 700, 913	
	医業外収益			327, 700, 913	
		受取利息及び配当金		317, 135	
			預 金 利 息	317, 135	普通預金・定期預金
		負担金交付金		317, 470, 951	
			一般会計負担金	220, 984, 000	
			指定管理者負担金	96, 486, 951	
		他会計補助金		2, 564, 576	
			一般会計補助金	2, 564, 576	
		長期前受金戻入		7, 269, 436	
			長期前受金戻入	7, 269, 436	
		その他医業外収益		78, 815	
			その他医業外収益	78, 815	公衆電話使用料等
	特別利益			0	
		過年度損益修正益		0	
			過年度損益修正益	0	

【税抜き】 (単位:円)

(2)費用

(2) 貧用					(単位:円)
款	項	目	節	金額	備 考
病院事業用	医業費用	給 与 費	給 手 当 等 法 定 福 利 費	327, 700, 913 296, 224, 115 9, 503, 483 4, 492, 260 3, 592, 734 1, 418, 489	(予算額 15,852,000) (予算額 6,622,000) (予算額 7,219,000) (予算額 2,011,000)
			厚 生 福 利 費 報 償 費 旅 費	205, 407, 434 936 46, 950 43, 952	互助会負担金 委員報償費・視察時手土産代 一般旅費
			所 所 消 耗 品 費 費 費 費 費 保 降	43, 932 70, 009 35, 483 602 127, 790 3, 728, 337	- 板が賃 事務用消耗品 ガソリン代 会議用飲料品 車両修繕 建物損害保険料 179,625
			賃 借 料 通 信 運 搬 費	636, 307 150, 190	病院賠償保険料 3,506,000 保育所賠償保険料 6,510 自動車保険料 36,202 複合機賃借料・財務会計システム賃借料 電話料
			交 付 金 委 託 料 费 費 公 課 費 費 費	200, 000, 000 170, 400 220, 000 7, 700 168, 778	政策的医療交付金 電柱広告掲出委託 自治体病院協議会会費 自動車重量税 研修参加費
			建物減価償却費 構築物減価償却費 器械備品減価償却費 車両減価償却費 その他有形固定資産減価償却費	81, 247, 448 70, 967, 639 36, 000 9, 888, 946 195, 423 159, 440	
	医業外費用	支払利息及び企業債取 扱芸費	固定資産除却費金業債利息	65, 750 65, 750 31, 476, 798 31, 476, 798 31, 476, 798	器械備品

固定資産明細書

【税抜き】

(1) 有形固定資産

(単位:円)

	資産の種類		年度当初の現在高	当年度増加額	当年度減少額	当年度末現在高	減価償却累計額			年度末
	貝座♥ファ	1里規	中及目例V755任同	当 中及增加做	当中 及侧少領	当 中及不先任同	当年度増加額	当年度減少額	累計	償却未済額
土		地	2, 055, 422, 701			2, 055, 422, 701	0	0	0	2, 055, 422, 701
建		物	2, 261, 442, 146			2, 261, 442, 146	70, 967, 639	0	1, 521, 485, 344	739, 956, 802
構	築	物	63, 377, 275			63, 377, 275	36, 000	0	59, 868, 948	3, 508, 327
器	械	備品	665, 516, 784	2, 000, 000	1, 315, 000	666, 201, 784	9, 888, 946	1, 249, 250	602, 471, 927	63, 729, 857
車		両	868, 547			868, 547	195, 423	0	586, 269	282, 278
IJ	ー ス	資 産	4, 428, 800		4, 428, 800	0	0	4, 428, 800	0	0
その)他有形	固定資産	172, 081, 998			172, 081, 998	159, 440	0	163, 420, 695	8, 661, 303
建	設 仮	勘定	80, 627, 142	7, 391, 700		88, 018, 842	0	0	0	88, 018, 842
	合	計	5, 303, 765, 393	9, 391, 700	5, 743, 800	5, 307, 413, 293	81, 247, 448	5, 678, 050	2, 347, 833, 183	2, 959, 580, 110

(2)無形固定資産

なし

(3)投 資

なし

企業債明細書

種	発 行	発 行 総 額	償	還 髙	未償還残高	利率	償還	備考
類	年月日	光 11 心 似	当年度償還高	償還高累計	个俱逐次同		終期	加一与
	平成	(円)	(円)	(円)	(円)	(%)	令和	
資	5. 3.25	2, 352, 500, 000	131, 034, 476	1, 923, 374, 233	429, 125, 767	4.40	5.3	大蔵省
	5. 3.25	45, 700, 000	2, 575, 791	37, 264, 525	8, 435, 475	4. 40	5.3	大蔵省
本	14. 3.22	59, 200, 000	2, 603, 346	29, 779, 382	29, 420, 618	2. 20	12.3	公 庫
	14. 3.25	400, 000, 000	15, 802, 572	180, 763, 873	219, 236, 127	2.20	14. 3	財務省
,	14. 12. 13	140, 800, 000	5, 550, 578	63, 411, 108	77, 388, 892	1.60	14.9	財務省
金	15. 3.25	59, 400, 000	2, 339, 028	26, 303, 237	33, 096, 763	1.20	15.3	財務省
	15. 3.25	40, 600, 000	1, 758, 207	19, 614, 694	20, 985, 306	1.35	13.3	公 庫
合	計	3, 098, 200, 000	161, 663, 998	2, 280, 511, 052	817, 688, 948			

[※]備考欄の「大蔵省」「財務省」は財政融資資金,「公庫」は公営企業金融公庫(現:地方公共団体金融機構)からの借り入れを表す。